

平成 27 年度事業計画書

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター

公益事業

PRODUCT (売れるモノづくり)

プロダクト事業

1. モノづくりプロジェクト

公募によりテキスタイルメーカー等でチームを結成し、モノづくりコーディネーターを起用して尾州の新商品開発を行う。参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる企画力を磨き、市場に「尾州らしさ」を発信することを目的とするプロジェクトを推進する。モノづくりには最新のトレンド情報やマーケット情報も活用し、最終的には消費者に尾州を愛してもらうことを目指す。

コーディネーターの活用

ネリーロディ社のトレンド情報を基に、モノづくりコーディネーターにより参加企業が各々の特長を活かし、尾州らしい商品を開発する。

(国内：年2回、海外：年2回)

マーケット情報の活用

アパレルマーケティング企業の最新マーケット情報により、消費者の欲求を満たすモノづくりを進める。

(国内：年4回、海外：年2回)

2. ジャパン・ヤーン・フェア (JY) の開催

テキスタイルの企画開発に重要な地位を占める「糸」にかかわる企業を一堂に会する国内唯一の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の貴重な出会いの場を創出し、糸からの差別化商品の新開発を推進する。

3. 新素材及び新素材による商品の開発支援

あいち産業科学技術総合センター尾張繊維技術センターと企業、大学等が連携し、新しい技術シーズを探る。また、特別支援学校等との連携により福祉向け商品の開発を支援する。

* 技術シーズの調査

* 福祉や新技術への支援

4. ファッション・テクノ工房

柄シミュレーションソフトを活用し、見本作製を援助する。

PERSON (人材育成)

人材育成事業

1 . 繊維産業人材育成セミナー「尾州インパナ塾」

多様化するニーズに対応すべく素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術など原料から最終製品までトータルでモノづくりを学ぶことで、差別化・高付加価値商品を企画し、効率的に製造できる能力を有し、川下企業へ積極的に提案できる、企業の中核的な人材に育成する。

2 . 各種セミナー

(1) ファッショントレンドセミナー

シーズン毎のテキスタイルトレンドを理解しモノづくりに活用するため、フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社により最新のファッショントレンド情報を提供する。(年2回)

(2) マーケットセミナー

消費者基点で分析するアパレルマーケティング企業により、最新コレクション情報や店頭情報、また海外向け情報も提供する。(国内:年4回、海外:年2回)

(3) 技術セミナー

糸、製織・製編、染色・整理加工、アパレル、インテリアなどの新しい技術情報を提供する。(年数回)

(4) 新規採用者向けセミナー

繊維関連企業の新入社員を対象としたモノづくりの基礎的技術情報を提供する。

(5) マーケット創造セミナー

日本の強み、愛知の強み、繊維技術の強みを活かして他業種との連携を図り、業態転換や起業をめざす若者を掘り起こすなど、新しい需要の創造を目指す。

3 . 学生のための人材育成

(1) 翔工房

次代を担う学生等のアイデアと「FDC匠ネットワーク」の繊維技術とのコラボレーションを実現するために、開発グループを結成し、テキスタイル製作のための設備や材料等を支援するとともに、具体的な技術指導を行う。生地からのモノづくり体験を通じて素材の重要性を理解し、将来のファッション業界で活躍できる人材を育てる。

(2) インターンシップ事業

次代のファッション産業を担う若者(大学生等)を対象に、FDCにおいて地場産業の魅力を伝え、将来にわたって地域産業に関わりの持てる人材の確保を図る。

(3) 学生産地研修会

ファッション産業を学ぶ学生に産地を紹介するとともに工場見学等を実施し、産地の魅力を伝え、人材の確保を図る。

(4) 学校出張講座

専門学校等の要望に応え、出張講座を開催し、ファッション産業を学ぶ学生に素材の重要性、産地の魅力を伝え、人材の確保を図る。

PROMOTION (ビジネスチャンスの創出)

プロモーション事業

1. 東京展の開催

ファッション・ビジネスの中心である東京市場において、商談を目的とした尾州産地単独の展示会を開催し、尾州オリジナルテキスタイルの発信と出展企業の販路拡大を推進する。会場は、2016春夏展を4月、2016-17秋冬展を11月共にテピア（東京都港区北青山2-8-44）。

2. 海外展への出展

日本は少子高齢化により人口減少が進んでおり、外需の取り込みが必須である。クールジャパン戦略を背景にフランス・イタリアでの有名ブランドへの提案を推進し、尾州発メイド・イン・ジャパンのPRと海外の販路開拓を図る。

ミラノウニカ展（9月・2月）（イタリア）

3. 尾州トータルイメージアップ活動

（1）産地アピールキャンペーン

商標登録の活用により尾州の認知と存在価値を高める。品質保証やトレーサビリティなど産地全体での取り組みを推進する。また、未年にちなみウール関連で広くPRを行う。

（2）総合展「THE 尾州」の開催

FDC事業を中心に地場産業である繊維産業や尾州産地について、広く一般消費者の方々に知る機会を提供し、地場産業や地域に対する愛着を醸成する。

（3）情報発信事業

ホームページや報道発表により、産地の行事や概況など広く内外にアピールする。愛知県繊維振興協会の会員（業界団体、企業、学校、個人）向けに、毎月2回WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」を発信し、FDC情報や新素材や新技術の紹介、展示会やセミナーの開催案内など、有益な情報提供を行う。また、専門図書やサンプル等を整備するなど3F資料室の充実を図る。

（4）川下コラボ事業

国内唯一のテキスタイルコンテストJTC（ジャパン・テキスタイル・コンテスト）の事務局として開催を支援し、テキスタイルデザイナーの技術向上を奨励、顕彰し産地をアピールする。また、産地企業がアパレルデザイナーや小売などと連携し、新商品の開発や尾州産地の製品の高級感や優位性を製品化して一般消費者へアピールを図り、双方の新たなビジネスチャンスを創出する。

（5）グループ支援事業

産地活性化を目的とするグループ等の活動に対して支援する。

匠ネットワーク
尾州産地を考える会

A P P E A L (地域の魅力発信)

アピール事業

1. 地場製品の展示・即売

F D C 1階・常設展示場において、F D C出捐市町村のP Rと地場製品の展示・即売を行う。また、県内外の「各種イベント会場」に出展し、尾張西部地域のP Rを行うとともに地場製品の展示・即売を行う。

2. 繊維製品の常設展示

一般消費者向けに最終製品を展示し、新たな尾州産地をP Rする。

3. 地域魅力紹介

ホームページやF D C出捐市町村のパンフレットなどにより、その地域の特性や資源を紹介する。

A M U S E (地域住民とのふれあい)

地域交流事業

1. 教室事業

(1) 手織教室

初心者向けに卓上手織り機でマフラー作成の初歩的な教室を各市町村の施設やイベント会場で開催し、モノづくりへの関心を醸成する。

(2) およこふれあい教室

夏休み期間に親子での参加を前提としたミサンガ作り教室やハロウィン衣装製作教室を開催し、親子のふれあいと地場産業への愛着の場を設ける。

(3) 「出前一聴」(市生涯学習課)

地域の集まり等で、尾州産地の歴史やウールの特性などを解説し、広く一般に地場産業について理解を深める機会を設ける。

(4) ミサンガ出前教室

小学校や地域の集まり等で、織物の基礎となるミサンガ作りを通して、地場産業について理解を深め、広く一般に尾州産地をP Rする機会を設ける。

(5) テキスタイルマルシェ

F D Cが収蔵している過去のサンプル(1~2m程度)を公開頒布し、尾州産地のP Rとモノづくり支援の一助とする。

収益事業

貸館事業

施設利用収入